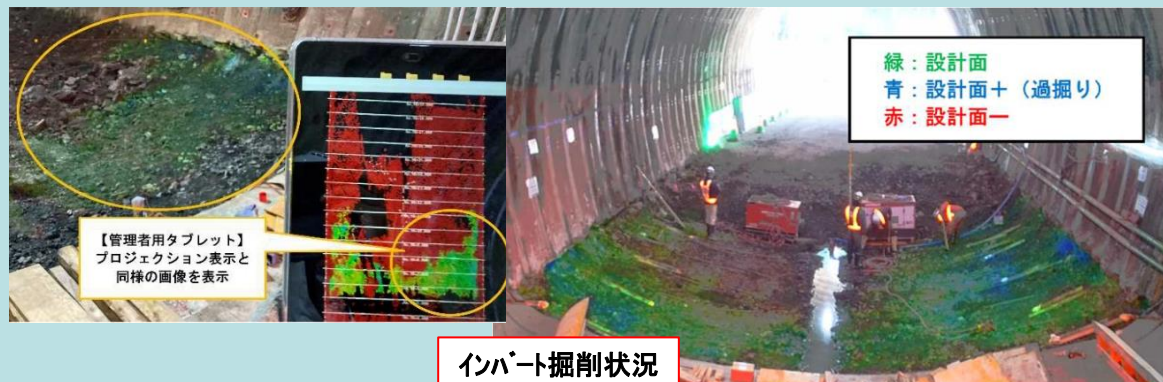


■ LiDARとプロジェクションマッピングによる掘削打設管理

【実施内容】 トンネル全線のBIM/CIM モデルから掘削面とコンクリート打設面の座標を線形方向に1 mピッチで抽出し、LiDAR 計測との差分をプロジェクションマッピングで投影した。

【効果】 ①システム導入による出来形計測の省人化が図れた(従来は2人作業)。②重機の移動・停止時間が削減でき、効率的な施工に繋がった。③コンクリート高を示す目印が不要となり、作業効率が向上した(打設ロス率2%低減)。

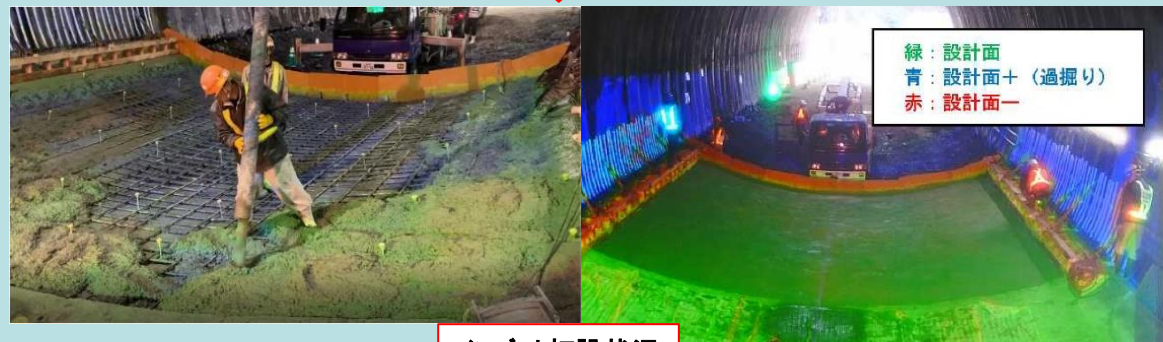
【必要スキル】 ①3次元CADの操作 ②点群データの取得・加工 ③プロジェクションマッピングの作成・投影技術



インバート掘削状況



プロジェクションマッピング機材



インバート打設状況